

2024 年 12 月 6 日

各 位

株式会社福井銀行

温室効果ガス排出量算定ツール「C-Turtle® FE」の導入について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、株式会社 NTT データ（代表取締役社長 佐々木 裕）が提供する、投融資先の温室効果ガス（以下、「GHG」といいます。）排出量を算定する「C-Turtle® FE」を導入することとしましたのでお知らせします。

今後、「C-Turtle® FE」を活用して、投融資先とのエンゲージメントを強化し、脱炭素社会の実現に向けた支援の実効性を高めてまいります。

記

1. 背景・目的

福井銀行グループは、2021 年 9 月に制定した「サステナビリティ基本方針」に基づき、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域社会を取り巻く様々な課題解決に取り組んでいます。

その中でも、脱炭素社会の実現に関しては、自社の GHG 排出量（Scope1、2）の削減目標の設定や、地域・お客さまに対する GHG 排出量の削減支援などを行っています。

一方で、金融機関においては、自社の脱炭素化に加えて、Scope3 の大部分を占める投融資先の GHG 排出量（以下、「ファイナンスド・エミッション」といいます。）の算定、開示及び削減支援が求められており、正確で信頼性の高いファイナンスド・エミッションの算定が課題となっています。

福井銀行では、2022 年度よりファイナンスド・エミッションの推計を行っていますが、対象アセットクラスの拡大や、投融資先の一次データの反映によるデータクオリティの向上など分析の高度化を目指すため、今回「C-Turtle® FE」の導入に至りました。

2. 「C-Turtle® FE」について

「C-Turtle® FE」は、金融機関の国際的基準「PCAF スタンドアード」に準拠し、取引先の GHG 排出量削減努力を自社の Scope3 排出量の削減効果として取り込むことができる「総排出量配分方式」を採用したファイナンスド・エミッションの可視化と削減を支援するプラットフォームです。

「C-Turtle® FE」の詳細については HP をご確認ください。

<https://www.nttdata.com/jp/ja/lineup/c-turtle/>

PCAFスタンダード対応、金融機関様向けGHG排出量算定プラットフォーム



Point 1 PCAFに準拠したFE算定

国際基準「PCAFスタンダード」に基づいた算定が可能、セクター別、投融資先別の排出量を可視化します

Point2 幅広い企業のGHG排出量情報を保有

大企業から小規模企業まで幅広く企業のGHG排出量情報（一次データ）を保有しており、データクオリティの高い算定が可能です

Point3 取引先とのエンゲージメント促進

取引先のGHG排出量情報を金融機関様へ連携し、情報収集の効率化/取引先管理にも活用できます

図1:「C-Turtle® FE」概要

3. 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

※Fプロジェクト: 福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以 上